

広報

ごよがわら



発行所
五所川原市役所
371号

昭和51年3月1日
印刷 日刊民友新聞社

市の人口 男 25,013人
51,765人 女 26,752人

世帯数 13,690

(昭和51年2月1日現在) 住民基本台帳から



市長日記

二月二〇日
(金)ときどき雪、寒し。朝、村上会頭宅におうかがいして、新年度の商工会議所関係予算

について最終的打合せをし二時に予定されている優良商工従業員表彰式の欠席を謝し登壇、直ちに第四委員会室で予算査定に入る。

五一年度当初予算は、福祉を重点としながら景気浮揚策をねらい、公共事業の大巾計上を骨子とした積極型予算ともいえるべく、この段階では、六三億の台を越えて昨年度の四四億六百万円にくらべて約四三パーセントの伸びとなった。

この中には、公営住宅(親子住宅含む) 約三億六百万円

老人憩の家 約三千五百万円
勤労青少年ホーム 約九千五百万円
市民体育館 約三億一千三百万円

等の建設費が見込まれている。

一〇時一五分、献本運動の実行委員会会長鎌田嘉兵衛、高橋みや子、福士孝一、坂本意昭の各氏から第三回献

佐々木孝一

本運動の目録贈呈を有り難くいただく。

一〇時三〇分、弘前新市長福士文知氏が就任あいさつにおいてになり、しばし浅瀬石ダム等について懇談。

一時、阿部国民健康保険運営協議会長から「税率の改訂について」に関する答申をちようだいする。それによれば三案のうち、低所得階層についての税の減額措置等があり有利と考えられるC案を採用することとし、その結果被保険者一人当たり七・五パーセント、世帯当り七・三パーセントの引き上げにとどまることになった。一二時からは日邦建設の出稼者激励会に出席。

一時、公民館主事時代からご交際をいただいていた故佐々木喜郎氏の葬儀に列する。かつて一夜にして市の「幻の企画室長」として名声の高い氏の急逝を悼む。法要を終って六時から財団法人教育振興会役員会に出席、昭和四十七年から発足した財団の基本財産の一次計画分三千万円の造成が見込まれ、増田会長はじめ皆さんに感謝を申し上げるとともに一億円目標達成を祈って帰る。

一月二十日。六時半起床。駅前で朝食。新幹線、雪で四十分ほど遅れる。途中下車、熱海の梅園を視察する。五時。奥湯河原、山香荘着。毘沙門の杉山さん夫妻が、玄関に迎え。

「ああ、よく来たなあ。」「ああ、市長さん、しばらくだであ。」肩をたたき、握手。一室に案内され、疲れをいやす。高知尾温泉旅館組合会長らと懇談。「五所川原の人は、非常にまじめで、よく働いてくれる。」と、ここでも評判がいい。

市長、「かつちゃ、何んか子供ださき、連絡することねが。」かつちゃ、「毎日のように、電話でご話こしてらほで、なも、ねであ。」市長、「電話料金、なんぼぐらいになる?。」かつちゃ、「ひと月、一万円とちよつと。」月平均、男九万円、十万円。女、七、八万円位。

一月二十一日。六時、起床。市長はりきる。杉山さん夫妻の見送りを受け、山香荘を立つ。「天野屋」で働く、毘沙門の藤森さん夫妻と会う。「〇〇さんどこの、かつちゃでねな。」「わい、はあ、市長さんだでば。」「どうしてらば。」「元気でごのとおり、はりきつてらね。」と奥さん。

出稼者の激励巡回訪問記

ひき続き、「中屋」で働く、神山の土岐さんと会う。「わあ、市長さんも来ただなあ。雪こ降てらが?、火事こねでらが?、事故は?」市長、返答に汗だくの体。「仕事、天気もよし、お金ももらえろ。観光もできろし。」と土岐さん。

杉山町長さんと懇談、次の訪問地「藤沢」へ。十一時半、藤沢到着。やあ、久しぶり。「清野さん(リーダー) 駅まで出迎えてくれた。」日邦建設(株)会社を謝意訪問。岩田社長、県東京事務所の相山相談員を囲み懇談。同社の「大和作業所」では、団地造成の作業中。下水道配管工事に、市の出身者五十人が働いていた。ふるさとの便りを渡し、懇談する。

「仕事は、苦にならない。皆んな仲良い。賃金はもらっている。危険はない。天候もいし……。」ひとり一人汗まみれの手を握る。「留守家族のことは、心配しないで。」と励まし、次の訪問地へ。(続)

「出稼写真展」は丸友デパートで

市出稼対策室では、三月十九日から四日間、市内大町「丸友」デパートで、「出稼写真展」を開きます。関東、関西の数十社から数百点の写真が展示されますので、留守家庭の皆さんのご米場をお待ちしております。なお、写真の無料配布の予約もできます。

留守家庭の悩みを聞く 出稼者の二百世帯を巡回

市出稼対策室では、さる二月十七日から十日間、市内十地区の二百世帯を対象に「出稼留守家庭の巡回」を行い、無届け就労などをなくし安全で明るい出稼を呼びかけました。

この巡回訪問は、市が四十四年から行っているもので、初日の飯詰地区では、市出稼対策室に地元の出稼相談員、留守家庭世話人ら七人に市消防本部の予防係も随行、十世帯を巡回状況を見て回りました。



日邦建設、藤沢本飯場で



「就労先は、はっきりさせて…」と留守家庭の皆さん

出稼者の技能講習会にどうぞ

出稼者を対象とした、五十年程度の「冬期技能講習会」が次の日程で開かれます。

▽対象者 春夏期の出稼労働者であつて、市が交付する出稼労働者手帳を持つている方

▽講習科目と日程

▽足場 三月十五日、十六日(定員三十人)

▽型わく 三月十六日、十七日(定員三十人)

▽土上 三月二十二日、二十三日(定員五十人)

時間は、いずれも午前九時から午後五時まで。場所は、西北労働基準協会。なお、詳しくは、市出稼対策室にお問いあわせください。





青山さんらを表彰 永年勤続の従業員

五所川原商
工会議所、市
五所川原ロー
タリークラブ
共催の「第二
一回優良商工
従業員表彰式
」は、さる二
月二十日午後
産経会館にお
よそ七十人の
従業員が出席
して行われ、
三十年以上勤
続の青山富次
さん(前田製
材所)ら五十

(敬称略)

九人と、功労者四人に表彰
と記念品が贈られました。
▽二十年以上勤続者
成田善造、境谷誠(以上
村上税理士事務所) 越谷良
藏、村馬司、川村京子(以
上金正堂) 松橋長造、尾崎
昭治、葛西九郎、渋谷昌嘉、
和島定道、齊藤広文、小田
桐喜一郎(以上弘南バス五
所川原営業所) 浅見光則、
平野英世(以上鶴又薬品)
平山清三(五所川原東映劇
場) 渋谷操(鶴谷製材所)
中村清憲(鎌田)

全日本年賀状版画コンク
ール(郵政省主催)に当市
から次の方々が入賞し、一
月十三日それぞれ賞状が贈
られました。
なお、多数の入賞者を出
した南小学校には、特別賞
として学校奨励賞が贈られ
ました。
▽佳作
東北地方予選審査
◇小学校児童の部
▽東北郵政局長賞
柳谷鉄志 (南小四年)
▽進佳作
小田桐繁寿、工藤貞実、
谷鉄志、成田康文、境谷浩
二、齊藤真由美、菊地宏

広報紙の早期配布にご協力願います

(敬称略) 五所川原郵便局
所得税の申告
納税は
昭和五十年分の所得税の
確定申告と納税は三月十五
日までです。
もう申告はお済みでしょ
うか。期限に遅れて申告を
しますと、無申告加算税が
かかったり、税法上有利な
取扱いが受けられなくなつ
たりします。また、納税が
遅れますと、延滞税がかか
ります。余計な税金を納め
ないためにも、期限内に申
告を済ませましょう。
(五所川原税務署)

おしらせ



こんと雪が降り
続いております。
早いもので、父
が亡くなり二年
の歳月が流れま
した。
あの当時は父

悲しみも半減…… 平川さんから礼状

財団法人「市教育振興会
」に、このほど、四十八年
度の給与生である私立五所
川原商業高校三年平川順恵
さんから礼状が寄せられま
したので、次に紹介します。

春とは名のみにて寒さが
なかなか去りがたく、こん

の急死、その上母が病弱の
ため一時はどうなるものか
と憂鬱致しておりましたと
ころ、奨学金を受けられる
と聞き悲しみが半減し心天
に昇るうれしさでした。
あれから二年、多額の奨
学金を頂き本年無事卒業致
すこととなり母とも心から

感謝致しております。
この御好意を無にするこ
となく、これからも一生懸
命頑張っていくつもりです。
今後共御指導下さることを
お願い申し上げます、御礼のこ
とばと致します。
本当に長い間ありがとうございました。
ございました。

市政ダイヤル

市政についての
行事や予定は



⑤ 4321

いい町だ 静かに静かに 走ろうね



国民年金 かけ金が改められます 4月から1,400円に

ことしの四月か
ら「国民年金」の
かけ金は、これま
での千五百円から千
四百円に改められ
ます。
「国民年金」は、
歳をとったり、障
害者になったり、
あるいは、母子世
帯になったりした
ときなどに加入者
の生活の安定を保
障する制度です。
そのため、一昨
年の春には大幅に
年金額が引き上げ

られ、また、昨年
と二年連続で物価スライド
による増額が行なわれ、あ
わせて四・五%も年金額
が増えました。
このようなこともあって、
来月(四月)分からのかけ
金は、ひと月につき千四百
円になります。
将来の、あなたの年金を
よりよくするために、みな
さんのご理解とご協力をお
願いたします。

「児童スキー教室」

市教育委員会主催の「児
童スキー教室」兼レクリエ
ーション大会は、三月七日
(日)午前九時半から毘沙
門新スキー場(新農業セン
ター横)で行います。
お申し込みなど、詳しく
は、市教育委員会内「太陽
と雪の課(電話④3192
番)」におたずねください。